

令和5年度第1回本宮市介護保険運営協議会 兼本宮市地域包括支援センター運営協議会次第

日 時：令和5年7月5日（水）
午後3時～

場 所：本宮市民元気いきいき応援プラザ
中会議室（2階）

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 挨拶
4. 委員紹介
5. 職員紹介
6. 運営協議会について
7. 会長及び副会長選出

8. 報 告

- (1) 介護保険事業の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- (2) 令和4年度介護給付費の状況について・・・・・・・・資料2
- (3) 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況について・・・資料3
- (4) 令和4年度本宮市地域包括支援センター活動報告について・・・資料4～5
- (5) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査について
・・・・・・・・資料6

9. 議 事

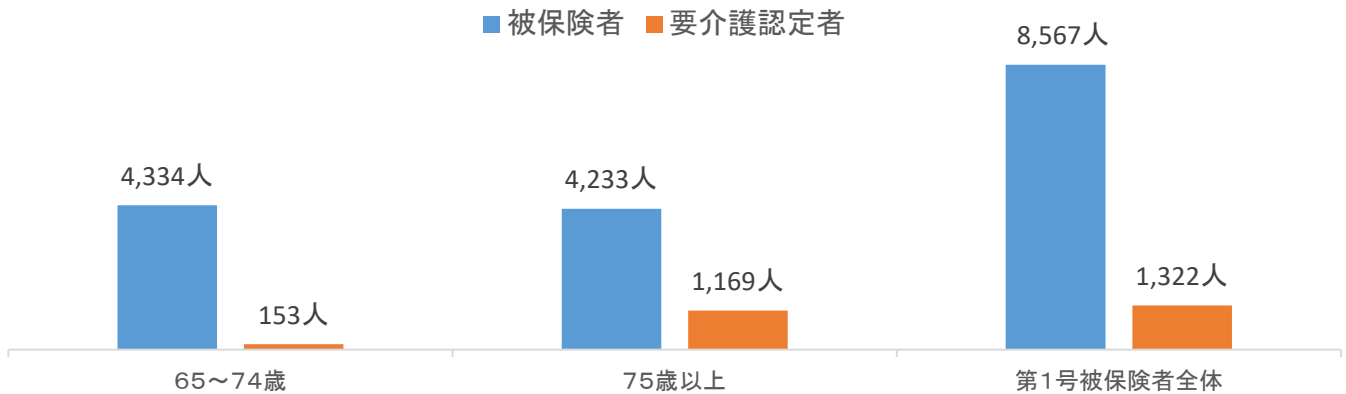
- (1) 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について・・・資料7
- (2) 認知症対応型共同生活介護事業所のサテライト事業所について・・・資料8

10. その 他

11. 閉 会

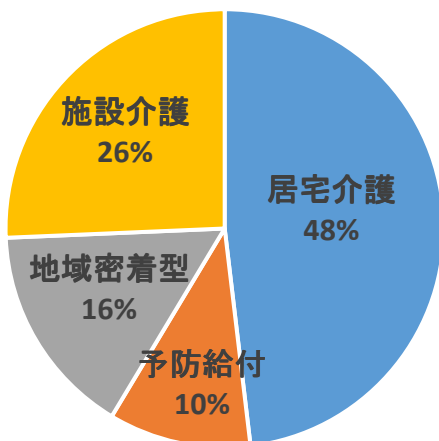
介護保険事業の状況について

1. 高齢者数と要介護認定者数（令和5年5月末現在）



2. サービス別受給者数割合 ※受給者数は延べ人数

(令和4年度分)



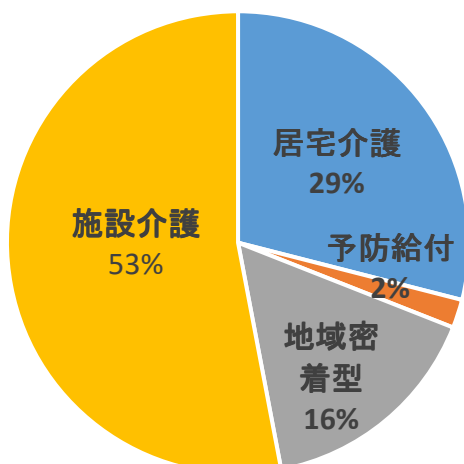
単位：人

単位：円

	受給者数	給付費
居宅介護	7,115	650,115,392
予防給付	1,551	35,290,924
地域密着型	2,323	356,131,149
施設介護	3,794	1,162,942,996
合計	14,783	2,204,480,461
高額(医療合算)介護		50,650,181
審査支払手数料		1,963,521
総給付費		2,257,094,163

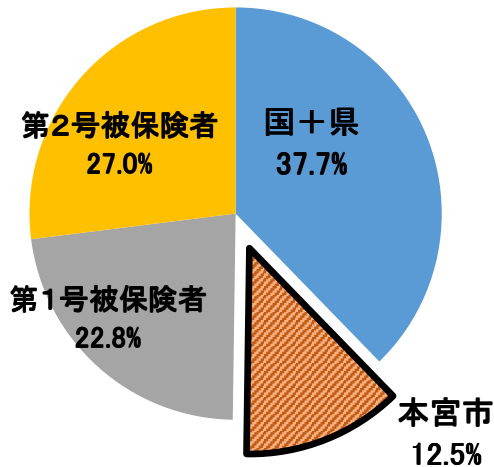
3. サービス別給付費割合

(令和4年度分)



4. 介護給付費の負担割合

単位:円



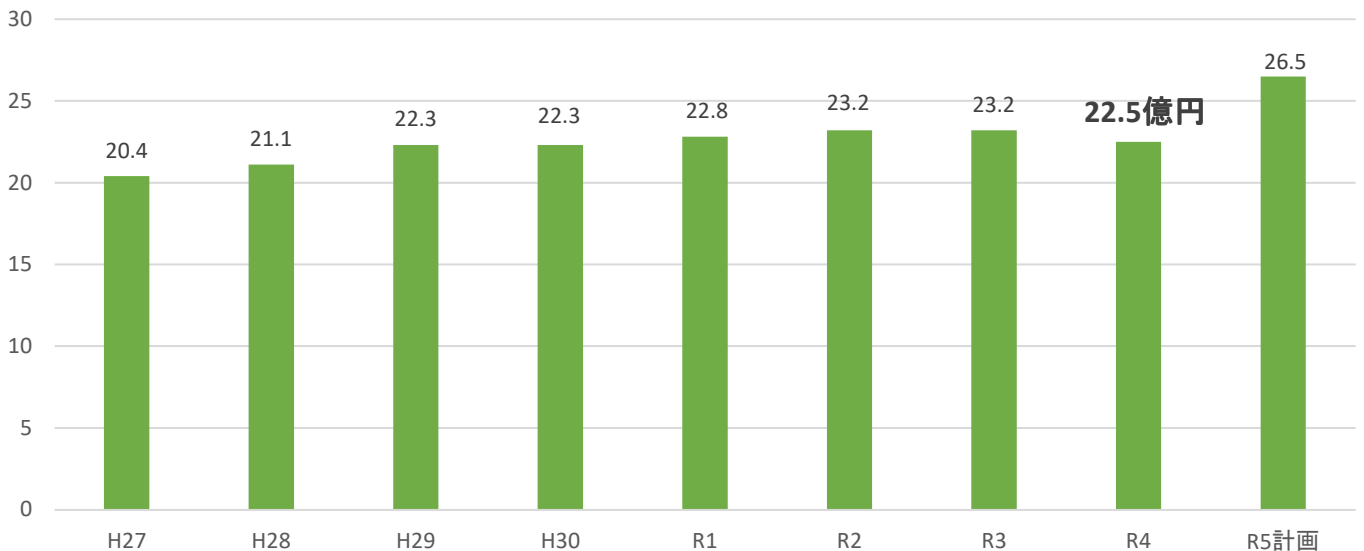
	実際の給付額
国+県	851,735,879
本宮市	282,045,815
第1号被保険者	514,093,509
第2号被保険者	609,218,960
合計	2,257,094,163

※本来の費用負担割合は国+県 37.5%、市 12.5%、第1号被保険者 23%、第2号被保険者 27%である。

(国からの調整交付金等の影響で第1号被保険者の負担割合に変更が生じる。)

5. 介護給付費の推移

給付費(億円)



資料2

1. 令和4年度 介護給付費の状況

介護サービス	令和4年度決算額	令和4年度計画	差額
(1) 居宅サービス	592,401千円	659,778千円	▲67,377千円
① 訪問介護			
費用(千円)	85,371千円	94,304千円	▲8,933千円
人数(人)	1,795人	1,632人	163人
② 訪問入浴介護			
費用(千円)	14,731千円	17,223千円	▲2,492千円
回数(回)	1,218回	1,424回	▲206回
③ 訪問看護			
費用(千円)	29,680千円	31,809千円	▲2,129千円
回数(回)	4,019回	4,307回	▲288回
(人数)(人)	873人	960人	▲87人
④ 訪問リハビリテーション			
費用(千円)	15,600千円	17,315千円	▲1,715千円
回数(回)	5,637回	6,257回	▲620回
(人数)(人)	581人	612人	▲31人
⑤ 居宅療養管理指導			
費用(千円)	6,402千円	7,165千円	▲763千円
人数(人)	624人	768人	▲144人
⑥ 通所介護			
費用(千円)	166,734千円	168,209千円	▲1,475千円
回数(回)	21,844回	22,037回	▲193回
人数(人)	2,480人	2,400人	80人
⑦ 通所リハビリテーション			
費用(千円)	86,649千円	119,404千円	▲32,755千円
回数(回)	9,661回	13,313回	▲3,652回
人数(人)	1,407人	1,896人	▲489人
⑧ 短期入所生活介護			
費用(千円)	63,404千円	76,777千円	▲13,373千円
日数	7,856日	9,513日	▲1,657日
⑨ 短期入所療養介護			
費用(千円)	15,273千円	32,866千円	▲17,593千円
日数	1,379日	2,967日	▲1,588日
⑩ 特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	47,212千円	29,717千円	17,495千円
人数(人)	242人	156人	86人
⑪ 福祉用具貸与			
費用(千円)	58,868千円	60,791千円	▲1,923千円
人数(人)	4,612人	4,512人	100人
⑫ 特定福祉用具購入			
費用(千円)	2,477千円	4,198千円	▲1,721千円
人数(人)	84人	132人	▲48人
(2) 地域密着型サービス	352,354千円	470,984千円	▲118,630千円
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
費用(千円)	12,355千円	6,699千円	5,656千円
人数(人)	74人	24人	50人
② 夜間対応型訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人

	令和4年度決算額	令和4年度計画	差額
③地域密着型通所介護			
費用(千円)	73,621千円	110,132千円	▲36,511千円
人数(人)	1,022人	1,356人	▲334人
④認知症対応型通所介護			
費用(千円)	20,022千円	25,224千円	▲5,202千円
人数(人)	218人	264人	▲46人
⑤小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	49,789千円	79,294千円	▲29,505千円
人数(人)	227人	372人	▲145人
⑥認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	196,567千円	243,536千円	▲46,969千円
人数(人)	766人	936人	▲170人
⑦地域密着型特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑧地域密着型介護老人福祉施設			
費用(千円)	0千円	6,099千円	▲6,099千円
人数(人)	0人	24人	▲24人
⑨看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
(3)住宅改修			
費用(千円)	3,556千円	6,910千円	▲3,354千円
人数(人)	34人	84人	▲50人
(4)居宅介護支援			
費用(千円)	99,488千円	107,778千円	▲8,290千円
人数(人)	6,981人	7,008人	▲27人
(5)介護保険施設サービス	1,042,075千円	1,176,132千円	▲134,057千円
①介護老人福祉施設			
費用(千円)	575,413千円	601,587千円	▲26,174千円
人数(人)	2,228人	2,316人	▲88人
②介護老人保健施設			
費用(千円)	462,148千円	565,641千円	▲103,493千円
人数(人)	1,569人	1,968人	▲399人
③介護療養型医療施設 (介護医療院)			
費用(千円)	4,514千円	8,904千円	▲4,390千円
人数(人)	12人	24人	▲12人
介護費用計(小計)→(I)	2,089,874千円	2,421,582千円	▲331,708千円

介護予防サービス	令和4年度決算額	令和4年度計画	差額
(1)介護予防居宅サービス	28,022千円	37,860千円	▲9,838千円
①介護予防訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
②介護予防訪問入浴介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
回数(回)	0回	0回	0回
③介護予防訪問看護			
費用(千円)	1,874千円	3,435千円	▲1,561千円
回数(回)	451回	827回	▲376回
(人数)(人)	75人	108人	▲33人

	令和4年度決算額	令和4年度計画	差額
④介護予防訪問リハビリテーション			
費用(千円)	5,907千円	6,250千円	▲343千円
回数(回)	2,135回	2,259回	▲124回
(人数)(人)	231人	204人	27人
⑤介護予防居宅療養管理指導			
費用(千円)	486千円	461千円	25千円
人数(人)	61人	60人	1人
⑥介護予防通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑦介護予防通所リハビリテーション			
費用(千円)	8,420千円	17,171千円	▲8,751千円
人数(人)	253人	468人	▲215人
⑧介護予防短期入所生活介護			
費用(千円)	552千円	1,622千円	▲1,070千円
日数	93日	273日	▲180日
⑨介護予防短期入所療養介護			
費用(千円)	106千円	0千円	106千円
日数	10日	0日	10日
⑩介護予防特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	1,166千円	1,130千円	36千円
人数(人)	24人	12人	12人
⑪介護予防福祉用具貸与			
費用(千円)	8,597千円	6,605千円	1,992千円
人数(人)	1,206人	1,020人	186人
⑫特定介護予防福祉用具購入			
費用(千円)	914千円	1,186千円	▲272千円
人数(人)	31人	48人	▲17人
(2)地域密着型介護予防サービス	3,777千円	2,076千円	1,701千円
①介護予防認知症対応型通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
(人数)(人)	0人	0人	0人
②介護予防小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	1,486千円	2,076千円	▲590千円
人数(人)	15人	36人	▲21人
③介護予防認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	2,291千円	0千円	2,291千円
人数(人)	12人	0人	12人
(3)住宅改修			
費用(千円)	1,632千円	2,436千円	▲804千円
人数(人)	18人	24人	▲6人
(4)介護予防支援			
費用(千円)	6,803千円	5,611千円	1,192千円
人数(人)	1,505人	1,260人	245人
予防費用計(小計)→(Ⅱ)	40,234千円	47,983千円	▲7,749千円
総費用(合計)=(Ⅰ)+(Ⅱ)	2,130,108千円	2,469,565千円	▲339,457千円

*総費用に、高額(医療合算)介護サービス費・特定入所者介護サービス費・審査支払手数料は含まれない。

*表中、人数及び回数は年間延人数。人数・金額は、東日本大震災による減免該当者分も含む。

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況 (R5. 6現在)

地域包括ケアシステムの構築に向けて、新しい総合事業への移行(介護予防含む)、地域ケア会議の充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備等を図る。

項目	1. 総合事業	2. 介護予防推進	3. 地域ケア会議	4. 在宅医療・介護連携	5. 認知症施策	6. 生活支援・介護予防サービス基盤整備
概要	・要支援1・2の訪問介護・通所介護の給付事業から地域支援事業への移行	・住民が通える地域で、住民主体の介護予防の実施(いきいき百歳体操の普及)	・個別ケースの課題解決、及び地域課題を把握し、資源開発の検討へつなげる	・在宅医療と介護を一体的に提供するための支援 ①ア.資源把握、 ②イ.課題と対策、 ③ウ.切れ目ない医療介護の提供 ④エ.情報共有の支援、 ⑤オ.相談支援、 ⑥カ.研修の開催、 ⑦キ.住民への普及啓発、 ⑧ク.複数関係自治体の連携により広域連携の協議	・認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会の実現のため、認知症施策推進総合事業(新オレンジプラン)に基づき実施 (1)認知症初期集中支援推進事業 (2)認知症地域支援推進員事業	・コーディネーターの配置・協議体の設置
令和4年度(実績)	(平成28年2月実施済)	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②介護予防講演会関係(高齢者元気パワーアップ介護予防講座12回開催、3月30日介護予防講演会(53名参加)) ③いき百自主活動支援(2団体立ち上げ済、現在15団体) ④いき百自主活動代表者会議(書面開催) ⑤オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス®」システムを使った体力測定と運動プログラムを提案し在宅での運動支援(参加延べ人数455名、うち75歳以上264名) ※令和3年度より、口腔・栄養・転倒予防事業は高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施により保健課所管事業へ移行	①地域包括ケア推進会議(未実施) ②10月24日包括主催地域ケア会議(定期)を開催、1回に1ケース実施 5月27日(臨時)のケア会議1ケース実施 ③自立支援型地域ケア会議 i.毎月1回、1回に2~3ケース実施 4~11月(中止)、12~3月開催 ii.自立支援型地域ケア会議意見交換会(未実施)	①新規認定者272名へあんしんセットの配布 ②県北保福との退院調整ルールの実施 i.県北保福と合同で居宅、包括へ「退院調整」に関するアンケート実施 ii.2月22日県北医療圏域退院調整ルール運用評価会議出席	①認知症初期集中支援チーム検討委員会(未実施) ②認知症地域支援推進員活動、定例会毎月開催 i.8月23日、11月25日、1月13日、3月23日認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ii.世界アルツハイマー月間の取り組み 8月23日~10月23日認知症図書コーナーの設置(しらさわ夢図書館、中央公民館図書室)、 iii.認知症啓発パネル展開催(中央公民館展示ホール)、みずいろ公園ライトアップ iv.認知症ケア連絡協議会研修会(各事業所レクレーション動画作成に変更) ③認知症カフェ3ヶ所実施(月1回開催) ④認知症カフェ3団体に補助金交付 ⑤認知症サポーター養成講座(172名養成、養成実績3,353名) ⑥2月21日介護者のつどい(あづま館14名参加) ⑦2月4日認知症講演会(44名参加) ⑧ファイブコグ検査2月15日(46名参加)、3月1日(45名参加) ⑨高齢者見守り講演会の開催10月1日、10月15日、10月29日	みずいろ会(協議体)の開催(コロナ感染拡大により未実施)
令和5年度(計画)	①総合事業被保険者証の期限設定	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②介護予防講演会 ③いき百自主活動支援(1団体立ち上げ支援中、16団体予定) ④いき百自主活動代表者会議(6/9開催) ⑤オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス®」システムを使った体力測定会、運動プログラムを提案し在宅での運動支援	①地域包括ケア推進会議開催 ②包括主催地域ケア会議実施開催 ③自立支援型地域ケア会議開催(年6回) ④自立支援型地域ケア会議意見交換会の開催	①あんしんセットの配布 ②県北保福との退院調整ルール評価検討の現状調査(共同実施) ③相談窓口の設置周知	①認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会開催 ・アルツハイマー月間啓発 ③認知症カフェの支援 ④認知症サポーター養成講座、チームオレンジの構築 ⑤介護者のつどい開催(年2回、7/5予定) ⑥QRコード ⑦ファイブコグ検査(年2回、1回目実施済)	①みずいろ会(協議体)の開催 ②SCとの連携

令和 4 年度 地域包括支援センター活動報告書

本宮市本宮第一地域包括支援センター

I. 総合相談支援

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。また、関係機関と連携ができるように対応。

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施。

イ) 総合相談

① 相談・訪問状況

回(延)	2,604 件
------	---------

② 相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	1,533 件	47 件	1,024 件	2,604 件

③ 相談・支援対象

対象	本人家族	民生委員	サービス事業所	ケアマネジャー	医療機関	保健所	行政その他	合計
回(延)	1,469 件	27 件	499 件	178 件	242 件	2 件	187 件	2,604 件

ウ) 地域住民への啓発活動

独居高齢者や担当地区ふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動を実施。

周知活動実績

年月日	周知先	人数
令和 4 年 11 月 16 日	9 区東ふれあいサロン	15 名
令和 5 年 2 月 22 日	9 区東ふれあいサロン	11 名
令和 5 年 3 月 15 日	もとみや台ふれあいサロン	17 名
令和 5 年 3 月 15 日	9 区東ふれあいサロン	14 名

(2) 権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施。

ア) 権利擁護

① 相談・訪問等件数

② 成年後見制度の活用促進

方法	電話	訪問	計
回(延)	14 件	3 件	17 件

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

① 相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	20 件	1 件	7 件	28 件

具体的対応については、本宮市・地域包括支援センターや関係機関とで必要な支援について協議・検討し、老人福祉法による措置(ショートステイから特別養護老人ホームに入所)を行い終結。養護者への支援は継続中。

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

虐待通報及び疑いのある事案について、問題の深刻化を防ぐために高齢者を虐待という権利侵害から守り、尊厳を保持しながら安定した生活を送ることができるよう支援をした。

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待防止、高齢の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援。また、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施。

オ) 高齢者虐待についての理解を深める研修会

市内包括合同にて年1回研修会を実施。

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和4年11月18日	「養護者による高齢者虐待の予防とその対応」 ～高齢者等への権利侵害、虐待などの早期発見及び予防的な関りについて～	民生・児童委員、 介護保険事業所 関係職員、医療 機関及び薬局職 員等	32名

カ) 成年後見制度の活用促進

地域住民への周知活動を実施し、個別ケアマネジャーからの相談や支援を実施。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など、他職種協同や地域の関係機関と連携。個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整えました。また、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を実施。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和4年6月17日	「高齢者の受刑者の方が地域に復帰する時の支援について」	病院・薬局・介護事業所	41名
令和4年11月22日	ケアカフェ 「サイコロを振って フリートークパート2」	病院・薬局・介護事業所	20名

イ) ケアマネジメント支援会議(3 包括合同)

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和5年1月17日	「災害に逃げ遅れてしまうころの動き～逃げないを逃がすために」	本宮市内居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護支援事業所	15名
令和5年3月29日	「生活困窮者への支援について」	本宮市内居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護支援事業所	28名

ウ) 本宮市民生委員児童委員協議会定例会への出席。

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた利用者や総合事業所対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施。

要支援1・2の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施。

利用状況(延)

令和4年度	968件	(内委託) 502件
-------	------	------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施。

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に年3回包括合同にて予定していたが1回目の1件のみ実施。

開催日	内容及び事例提供居宅介護支援事業所	参加事業所
令和4年10月24日	テーマ: 家族が精神疾患を抱えている等といった、「家族関係」への支援が必要な事例居宅支援事業所:JA もとみや居宅介護支援事業所	1件
令和4年12月14日	テーマに沿った事例提供なし	中止
令和5年2月15日	テーマに沿った事例提供なし	中止

(6) 認知症対策(認知症地域支援・ケア向上推進事業)

ア) 医療・介護等の支援ネットワークの構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築。
- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会や研修会等を実施。

年月日	内容	人数
令和4年8月23日	第1回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・アルツハイマー月間を盛り上げようについて ・認知症講演会、認知症ケア研修会について	5名
令和4年11月25日	第2回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会の日程、講演会の講師について ・認知症ケア研修会の内容について	5名
令和5年1月13日	第3回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会の役割分担 ・認知症ケア研修会の内容について	8名
令和5年3月23日	第4回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会についての反省点と感想 ・認知症ケア研修会: DVDによる研修会 ・令和4年度の振り返り	5名

・認知症講演会

年月日	内容	対象者	人数
令和5年2月4日	「支え合いによる地域づくり～認知症になっても安心して暮らせる地域へ～」	本宮市民向け	44名

・認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施。

対象:各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等への養成講座を実施

年月日	受講団体	人数
令和4年6月15日	9区東ふれあいサロン	18名
令和4年8月3日	もとみや台ふれあいサロン 新型コロナウイルス感染症予防のため中止	中止
令和4年10月18日	郡山生協本宮支部	20名
令和5年2月21日	本宮9区ふれあいサロン	11名

- ・認知症ケアパスの普及を実施。
- ・ファイブ・コグ検査の実施。(3 包括合同)
2 回共に参加可能な 65 歳以上の市民の方を対象とし 70 歳のみ、個別通知。

年 月 日	内 容	人 数
令和 5 年 2 月 15 日	ファイブ・コグ検査 転倒予防教室	46名
令和 5 年 3 月 1 日	検査結果説明・解説 栄養教室・口腔教室	46名

イ) 認知症対応向上のための支援

- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加。

年 月 日	内 容
令和 4 年度	新型コロナウイルス感染症予防のため中止

- ・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施。
- ・認知症カフェ「ひまわりカフェ」の運営。

年 月 日	内 容	人 数
令和 4 年 4 月 16 日	ひまわりカフェ ・ボランティアメンバー及び包括総会	ボランティアのみ
令和 4 年 6 月 18 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会	4 名
令和 4 年 10 月 15 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会	4 名
令和 4 年 11 月 19 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会	6 名
令和 4 年 12 月 17 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会	4 名
令和 5 年 1 月 21 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会	5 名
令和 5 年 2 月 18 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会、折り紙ボランティア	4 名
令和 5 年 3 月 18 日	ひまわりカフェ開催 ・折り紙ボランティア	2 名

- ・認知症カフェの周知活動
ひまわりカフェ年間予定表（チラシ）配布。

ウ) 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施。

年 月 日	内 容
令和 4 年 6 月 7 日	第 1 回認知症地域支援推進員定例会 ・前年度の活動の振り返り ・令和 4 年度認知症支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 4 年 7 月 13 日	第 2 回認知症地域支援推進員定例会 ・認知症サポーター養成講座：二本松信用金庫 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会について
令和 4 年 8 月 10 日	第 3 回認知症地域支援推進員定例会 ・二本松信用金庫での高齢者対応 SOS 模擬訓練について ・第 1 回認知症ケア連絡協議会・情報交換会の日程、場所、内容

	について
令和4年 9月20日	第4回認知症地域支援推進員定例会 ・認知症サポーター養成講座 令和4年10月29日開催予定進捗状況 ・二本松信用金庫 高齢者対応 SOS 模擬訓練 令和4年10月25日開催内容
令和4年 10月13日	第5回認知症地域支援推進員定例会 ・二本松信用金庫 高齢者対応 SOS 模擬訓練 令和4年10月25日開催内容 ・認知症サポーター養成講座 令和4年10月29日開催内容 ・認知症と介護予防講演会について ・認知症ケア研修会について ・ファイブ・コグ検査について
令和4年 11月14日	第6回認知症地域支援推進員定例会 ・認知症サポーター養成講座 令和4年10月29日開催報告 ・二本松信用金庫 高齢者対応 SOS 模擬訓練令和4年10月25日開催報告 ・ファイブ・コグ検査開催の進捗状況について
令和4年 12月12日	第7回認知症地域支援推進員定例会 ・認知症講演会について ・認知症ケア研修会について
令和5年 1月18日	第8回認知症地域支援推進員定例会 ・認知症講演会 前日の準備について ・認知症ケア研修会について ファイブ・コグ検査：タイムスケジュール、打ち合わせ
令和5年 2月28日	第9回認知症地域支援推進員定例会 ・ファイブ・コグ検査1回目参加者、2回目内容確認 ・認知症ケア研修会 レクリエーション動画撮影、進捗状況
令和5年 3月28日	第10回認知症地域支援推進員定例会 ・令和4年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画の振り返り

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を実施。
- ・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行いました。チラシ配布により、啓発活動を実施。
- ・徘徊高齢者家族支援（GPSの紹介）を実施。
- ・本宮市認知症高齢者QRコード活用見守り事業の紹介を実施。

(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター等を実施。

「みずいろ会」への出席、協議体設置のための勉強会やフォーラムに参加。

※令和4年度「みずいろ会」は開催されなかったが、ZOOMによるフォーラムに参加。

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめる。

配布件数：0件

2. 任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身リフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施。今後も、より多くの方にご参加いただくように周知、勧奨する。

ア) 「介護者のつどい」(3 包括合同)

年 月 日	内 容	場 所	人 数	担当包括
令和 5 年 2 月 21 日	講演会 花王グループ 「暮らしの中の血流改善 ～入浴と蒸気温熱～」	陽日の郷 あづま館	19 名	白沢包括

3. 介護予防事業

(1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施。

ア) いきいき百歳体操普及について

年 月 日	対 象 者	内 容
令和 4 年 11 月 11 日	3 区ふれあいサロン	新型コロナウイルス感染症予防の為中止
令和 4 年 8 月 24 日	高木第 4 区ふれあいサロン	新型コロナウイルス感染症予防の為中止
令和 4 年 9 月 16 日	8 区ふれあいサロン	新型コロナウイルス感染症予防の為中止

イ) 転倒予防教室

年 月 日	対 象 者	場 所	人 数
令和 4 年 7 月 4 日 ～令和 4 年 7 月 7 日	生きがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	40 名
令和 4 年 8 月 25 日	10 区ふれあいサロン	新型コロナウイルス感 染症予防のため中止	中止
令和 4 年 10 月 19 日	20 健康会	総合体育館 体育室	16 名
令和 4 年 10 月 20 日	高木 2 番組 ふれあいサロン	高木 2 番組集会所	4 名
令和 4 年 11 月 16 日	もとみや台 ふれあいサロン	もとみや台集会所	10 名
令和 4 年 11 月 17 日	11 区ふれあいサロン	新型コロナウイルス感 染症予防のため中止	中止

ロ) 口腔教室

年 月 日	対 象 者	場 所	人 数
令和 4 年 9 月 2 日	14 区ふれあいサロン	14 区集会所	11 名
令和 5 年 2 月 6 日 ～ 令和 5 年 2 月 9 日	生きがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	40 名

エ) 栄養教室

年 月 日	対 象 者	場 所	人 数
令和 4 年 11 月 14 日 ～令和 4 年 11 月 17 日	生きがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	40 名
令和 5 年 3 月 15 日	もとみや台ふれあいサロン	もとみや台集会所	17 名

オ) 出前講座

年 月 日	対 象 者	場 所	人 数
令和 4 年 8 月 31 日	本宮ロータリークラブ	ネーブルシティもとみや aube	25 名

4. 運営推進会議

(1) グループホーム運営推進会議

「グループホーム花の里」

年 月 日	内 容
令和 4 年 10 月	新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催

「グループホームみずいろの郷」

年 月 日	内 容
令和 4 年 4 月 21 日	第 85 回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和 4 年 6 月 23 日	第 86 回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和 4 年 8 月 18 日	第 87 回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和 4 年 10 月 20 日	第 88 回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和 4 年 12 月 15 日	第 89 回新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催
令和 5 年 2 月 24 日	第 90 回グループホームみずいろの郷運営推進会議

(2) 地域密着型事業所運営推進会議

「ぼたん荘デイサービスセンター」

年 月 日	内 容
令和 5 年 3 月 13 日	新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催

5. その他

(1) 地域包括ケアシステム深化・推進事業に関する活動を実施。

年 月 日	対象者	内容	人 数
令和 4 年 9 月 14 日	20 健康会	ロコタス体力測定	11 名
令和 4 年 11 月 16 日	9 区東ふれあいサロン	フレイル予防講話 1 回目ロコタス体力測定	13 名
令和 4 年 11 月 24 日	もとみやスポーツネットワ ーク	ロコタス体力測定	17 名
令和 4 年 12 月 20 日	9 区東ふれあいサロン	1 回目ロコタス体力測定報 告	11 名
令和 5 年 2 月 22 日	9 区東ふれあいサロン	2 回目ロコタス体力測定	11 名
令和 5 年 3 月 15 日	9 区東ふれあいサロン	2 回目ロコタス体力測定 報告	14 名

令和 4 年度地域包括支援センター活動報告書

本宮市本宮第二地域包括支援センター

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるように相談窓口の周知を図りました。
また、関係機関と連携ができるように対応しました。

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施しました。

イ) 総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	1, 147件
------	---------

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	758	62	327	1, 147

③相談・支援対象

対象	本人家族	民生委員	サービス事業所	ケアマネージャー	医療機関	保健所	行政	その他	合計
回(延)	595	22	54	180	97	0	69	130	1147

ウ) 地域住民への啓発活動（地域包括支援センターの周知活動）

年月日	対象者	人数
令和4年 7月12日	青田小池ふれあいサロン	6
令和4年 7月13日	岩根下樋・梅原ふれあいサロン	3
令和4年 9月13日	青田・花掛サロン	10
令和4年 9月24日	本宮市方部民生委員（第2中学校区）	14
令和5年 1月17日	岩根龍伝寺	8

包括の活動について広報誌を作成し担当地域（青田・荒井・仁井田・関下・岩根）に配布しました

*その他、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら岩根郵便局、荒井・岩根ふれあいプラザ、独居者宅、高齢者世帯宅訪問を行いました

(2) 権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していく為に高齢者の権利擁護の為に必要な支援を行いました。

ア) 権利擁護

①相談・訪問等件数（再掲）：63件

②成年後見制度の活用促進：1件

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数（再掲）：63件

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	43	3	17	63

関係機関との連携：「高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会」への参加

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援をしました。又、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施しました。

オ) 高齢者等虐待についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を行いました。

年月日	内容	対象者	人数
令和4年11月16日	講話「養護者による高齢者虐待の予防とその対応」 ～高齢者等への権利侵害、虐待などの早期発見及び予防的な関りについて～ 講師：松本喜一氏 福島県社会福祉士会会長 福島県高齢者虐待対応専門職チーム副運営委員長	民生児童委員 市内介護保険事業者 市内各医療機関、調剤薬局	32

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員などと多職種協働を行うと共に地域の関係機関と連携を図りました。

個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整え、また、介護支援専門委員の資質の向上と後方支援を行いました。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会：年2回開催

年月日	内容	対象者	人数
令和4年6月17日	「高齢者の受刑者の方が地域に復帰する時の支援について」について	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関、調剤薬局	41
令和4年11月22日	ケアカフェ みんなで話そう ～サイコロトーク♪～	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関、調剤薬局	20

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和5年 1月17日	講和「災害時に逃げ遅れてしまう心の動き～逃げない人を逃がすために～」 講師：日本赤十字社福島県支部 事業推進係長 野崎謙司氏	市内居宅介護支援事業所 介護支援専門員	15
令和5年 3月29日	「生活困窮者等への支援について」～あんしんサポート・生活サポート相談などについて～ 講師：本宮市社会福祉協議会 相談支援課 村田かおる氏 渡部成美氏	市内居宅介護支援事業所 介護支援専門員	28

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会・本宮方部委員協議会に出席しました

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援 1、2 の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活が送れるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを行いました。

要支援 1、2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施しました。

① 利用状況

令和4年度 (延)	合計 606件 (直営：496件 委宅110件)
-----------	---------------------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言をしました。

令和4年 5月27日	本宮社会福祉協議会指定居宅新事業所
令和4年10月27日	JA ふくしま未来居宅支援事業所

イ) 市内居宅介護支援事業所対象に3包括合同にて実施しました

ご本人を支援するにあたり、家族の支援が必要であっても様々な理由から困難となっているケースをテーマに実施しました

開催日	テーマ	件数
令和4年10月24日	家族が精神疾患を抱えている等といった「家族関係」への支援が必要な事例 JA 居宅	1
令和4年12月14日	ゴミを出すことが出来ない、ごみを捨てるが出来ない等「ごみ問題」	0
令和5年2月15日	地域の理解を得られないケース	0

(6) 認知症対策

ア) 認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」をめざして講座の窓口となり、認知症の症状や対応方法

について理解を深めるとともにその周知につとめました。

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年 8月 4日	荒井福寿会	(新規0)
令和4年 9月27日	神宮寺	15
令和4年10月18日	郡山生協本宮支部	7

イ) 受講事業所へのステッカー配布 0件

ウ) 認知症地域支援推進事業

①医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築しました
- ・「認知症ケアパス」の周知活動を行いました

② 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」ボランティアを対象に実施しました

年 月 日	内 容
令和4年12月20日	認知症施策の動向とオレンジチームについて

- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」を毎月第2火曜日10時～11時30分、
新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、医療法人落合会「まゆみの実」にて実施しました

年 月 日	内 容	人数
令和4年 4月12日	茶話会・お花見	6
令和4年 5月10日	脳トレ体操	5
令和4年 6月14日	夏と感染予防への栄養対策	8
令和4年 7月12日	まゆみの里リハビリ「簡単体操」	6
令和4年 8月 9日	「笑いヨガ」	3
令和4年 9月13日	訪問マッサージ	8
令和4年10月11日	「昔し遊び」で楽しもう！	4
令和4年11月 8日	茶話会（自主企画）	5
令和4年12月13日	クリスマス（ビンゴ大会）	8
令和4年12月20日	研修会	10
令和5年 1月11日	年はじめ（甘酒）	7
令和5年 2月14日	バレンタイン	8
令和5年 3月14日	ひなまつり・骨密度検査	16

- ・あったかカフェ参加者に対し「あったかカフェまゆみ通信」発行しました
- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会を開催しました。

年 月 日	内 容
令和4年 8月23日	第一回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 自己紹介 今年度の予定・立案
令和4年11月25日	第二回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 情報交換・認知症講演会とケア研修会について

令和5年 1月13日	第三回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 情報交換・認知症講演会とケア研修会について
令和5年 3月23日	第四回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 令和4年度の振り返り

を開催し

認知症講演会
ました。

年 月 日	内 容
令和 5年 2月 4日	「支え合いによる地域づくり」 ～認知症になっても安心して暮らせる地域へ～

- ・ ケア連絡協議会研修会としてレクリエーション活動を撮影、DVDにまとめ会内で共有を図りました。

③ 相談支援・支援体制構築

- ・ 認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施

年 月 日	内 容
令和4年 6月 7日	第1回 認知症地域支援推進員定例会議 前年度の振り返り・今年度の活動計画作成等
令和4年 7月13日	第2回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症サポーター養成講座・世界アルツハイマー月間の 計画等
令和4年 8月10日	第3回 認知症地域支援推進員定例会議 二本松信用金庫での高齢者対応 SOS 模擬訓練・世界アル ツハイマー月間の計画・認知症ケア連絡協議会・情報交換 会打ち合わせ等
令和4年 9月20日	第4回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症に関連する事業の進捗状況確認・認知症講演会打 ち合わせ・認知症ケア研修会について・ファイブ・コグ 検査について
令和4年10月13日	第5回 認知症地域支援推進員定例会議 二本松信用金庫での SOS 模擬訓練の進捗業況報告・認 知症講演会について・認知症ケア研修会・ファイブ・コ グ検査について
令和4年11月14日	第6回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症に関連する事業の実施状況まとめ・認知症ケア研 修会・認知症講演会について
令和4年12月12日	第7回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症講演会・認知症ケア研修会・ファイブ・コグ検査 について
令和5年 1月18日	第8回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症ケア研修会・ファイブ・コグ検査について
令和5年 2月28日	第9回 認知症地域支援推進員定例会議 ファイブ・コグ検査とケア研修会の進捗状況報告

令和5年 3月28日	第10回 認知症地域支援推進員定例会会議 認知症ケア連絡協議会研修まとめ 令和4年度活動の振り返り
------------	---

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を行いました
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ書面開催となりました
- ・認知症家族の会「なごみ会」の啓発活動を行いました
- ・本宮市認知症高齢者 QR コード活用申請支援 2件
- ・世界アルツハイマー月間による啓発活動として認知症連絡協議会・情報交換会等とも協力しつつ啓発運動を実施した

エ) ファイブ・コグ検査 (三包括合同)

2回共に参加可能な、65歳以上の市民を対象とし、年一回実施しました。(70歳の方のみ個別通知)

年 月 日	内 容	場 所	人数
令和5年 2月15日	検査の説明・実施 転倒予防教室	えぼか 健康増進広場	46
令和5年 3月 1日	検査結果返却・見方説明 栄養予防教室 口腔予防教室	えぼか 健康増進広場	46

(7) 生活コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防に基盤整備を推進していくことを目的に地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター等を行いました。

みずいろ会の開催はありませんでした

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークの配布を介護家族からの申請を受け配布し周囲の理解を促すことで、介護しやすい街づくりを勧めましたが、今年度は申請がなく0件でした

2. 任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を行いました。

「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数
令和5年 2月21日	暮らしの中の血流改善 ～入浴と蒸気温熱～	岳温泉 湯日の郷あづま館	19名

3. 介護予防事業

(1) 一般介護予防 (高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を行いました。また、保健課との連携により地域高齢者の健康状態把握に努めました。

ア) いきいき百歳体操普及について

地域住民へ周知活動を実施し、自主活動グループへの支援を行いました。

① 周知活動

既存グループの紹介と新規立ち上げ支援を行いました

② 自主活動支援

地域リハビリテーション活動支援事業活用による意欲向上

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年12月19日	荒井福寿会ふれあいサロン参加者	9
令和4年12月29日	ふれあい柘形サロン参加者	12
令和5年1月21日	五百川第二町内会ふれあいサロン参加者	9

③ 自主活動表彰

該当者・該当グループなし。

イ) 転倒予防教室（講師：健康運動指導士による講話）

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年9月14日	岩根下樋・梅原ふれあいサロン	4
令和4年9月29日	荒井福寿会ふれあいサロン	5
令和4年10月8日	日記沢サロン	6
令和4年10月11日	花掛サロン	10
令和4年10月27日	ふれあい柘形サロン	15

ウ) 介護予防口腔教室

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年9月13日	関下ふれあいサロン	12
令和5年2月18日	五百川第二ふれあいサロン	8

エ) 介護予防栄養教室

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年9月13日	青田花掛ふれあいサロン	6

オ) 出前講座

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年7月12日	青田小池ふれあいサロン参加者 「講話：脱水症について」	6
令和4年7月13日	岩根下樋・梅原ふれあいサロン参加者 「脱水予防について」	3
令和4年9月13日	青田・花掛サロン 「地域包括支援センターの活動について」	10
令和4年9月24日	本宮市方部民生委員（第2中学校区） 「講和：介護保険について」	14
令和5年1月17日	岩根龍伝寺「講話：これからの栄養」	8

4. 地域包括ケアシステム深化推進事業

(1) 「ロコタス[®]」による自立生活支援

身体機能や運動能力を測定し、個々にあった運動メニューを提示する事で、健康への興味・関心を高め、高齢者自らが運動習慣や生活習慣の見直しを図ることができるよう普及・啓発を行いました。

年 月 日	対 象 者	人数
令和4年 7月21日	枳形集会所①	14
令和4年 7月26日	東北病院まゆみの実①	6
令和4年 8月 8日	荒井福寿会①	5
令和4年 9月15日	仁井田長寿大学①	13
令和4年10月18日	龍伝寺①	10
令和4年11月 9日	下樋梅原	4
令和4年11月10日	東北病院まゆみの実②	4
令和4年11月24日	もとみやスポーツネットワーク①	13
令和4年12月 1日	仁井田枳形②	10
令和4年12月 3日	五百川第二①	9
令和4年12月 5日	荒井福寿会②	6
令和4年12月 8日	仁井田長寿大学②	7
令和4年12月17日	龍伝寺②	8
令和5年 2月 2日	まゆみの実③	10

5. その他

(1) グループホーム運営推進会議

今年度の運営推進会議は、「まいんど万世」・「まいんど三番館」、「まいんど二番館」共に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、書面開催となりました。

令和4年度地域包括支援センター活動報告書

本宮市白沢地域包括支援センター

1、包括的支援事業

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。また、関係機関と連携ができるように対応。

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施。

イ) 総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	1,108
------	-------

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	803	62	243	1,108

③相談・支援対象

対象	本人 家族	民生 委員	サービ ス事業所	ケア マネージャー	医療 機関	保健所	行政 機関	その他	合計
回(延)	472	7	76	212	107	0	189	45	1,108

ウ) 地域住民への啓発活動

独居高齢者宅や担当地区のふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動を実施。

周知活動実績

年月日	周知先	人数
令和4年4月5日	個人宅	1名
令和4年5月18日	個人宅	1名
令和4年5月18日	個人宅	1名
令和4年5月19日	ちいさいおうち	6名
令和4年5月22日	糠沢1区ふれあいサロン	15名
令和4年5月26日	和田11区ふれあいサロン	12名
令和4年6月7日	糠沢1区ふれあいサロン	12名
令和4年6月14日	糠沢1区ふれあいサロン	6名
令和4年6月21日	糠沢1区ふれあいサロン	12名
令和4年7月7日	スポーツ民謡会	6名
令和4年7月19日	糠沢6区ふれあいサロン	7名
令和4年8月1日	松沢1区ふれあいサロン	11名
令和4年8月18日	スポーツ民謡会	7名
令和4年9月30日	川名京子様	3名

令和4年10月18日	フラダンスサークル	5名
令和4年11月2日	和田2区ふれあいサロン	9名
令和4年11月3日	下田第二住宅住民	11名
令和4年11月15日	糠沢1区ふれあいサロン	7名
令和4年11月29日	ニコニコロック百歳体操	8名
令和4年12月1日	下田第二住宅住民	9名
令和4年12月9日	スポーツ民謡会	7名
令和5年1月9日	フラダンスサークル	5名
令和5年2月16日	和田6区ふれあいサロン	5名
令和5年2月25日	和田9区ふれあいサロン	12名

(2) 権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施。

ア) 権利擁護

- ①相談・訪問等件数：5件
- ②成年後見制度の活用促進

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

- ①相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	84	10	25	119

具体的対応について

年月日	内容	参加者
令和4年4月6日	在宅復帰に向けての地域ケア会議	成年後見人 本宮市高齢福祉課 民生委員 本宮警察署 サービス事業所 包括
令和4年4月14日	在宅復帰に向けて自宅清掃	後見人 本人 包括
令和4年6月9日	在宅復帰に向けて自宅清掃	後見人 本人 包括
令和4年6月24日	在宅復帰に向けての地域ケア会議	成年後見人 本宮市高齢福祉課 サービス事業所 包括
令和4年7月12日~15日	自宅外泊	
令和4年7月19日	在宅復帰に向けての地域ケア会議	成年後見人 本宮市高齢福祉課 サービス事業所 包括
~令和4年9月27日	介護保険サービス調整 自宅帰住	

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

工) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援。また、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施。

オ) 高齢者虐待防止についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を実施。

年月日	内容	対象者	人数
令和4年11月18日	養護者による高齢者虐待の予防とその対応 ～高齢者等への権利侵害、虐待などの早期発見及び予防的な関わりについて～ 講師：福島県高齢者虐待対応専門職チーム副運営委員長、福島県社会福祉士会会長 松本喜一氏	民生委員・居宅ケアマネ・介護施設職員・	32

カ) 成年後見制度の活用促進

・地域住民への周知活動を実施し、相談や支援を実施。

年月日	内容
令和4年5月頃	成年後見制度パンフレットにて、担当している利用者（独居高齢者・女性・実子なし里子として育てた子がKP）へ、説明を行う。（体調不良にて入院となり永眠、制度利用には至らず）
令和4年10月25日	二本松信用金庫本宮支店 認知症高齢者SOS対応訓練にて、成年後見制度・あんしんサポートの資料配布、説明を行なう。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など他職種協働や地域の関係機関と連携。個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整えました。また、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を実施。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年月日	内容	対象者	人数
令和4年6月17日	高齢者の受刑者の方が地域に復帰するときの支援について	病院・薬局・介護事業所	41
令和4年11月22日	ケアカフェ	病院・薬局・介護事業所	20

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年月日	内容	対象者	人数
令和5年1月17日	災害時に逃げ遅れてしまうこころの動き	市内居宅介護支援事業所	15

令和5年3月29日	生活困窮者等への支援について	市内居宅介護支援事業所	28
-----------	----------------	-------------	----

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会への出席

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施。

要支援1・2の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施。

① 利用状況(延)

令和4年度	822件(内委託254件)
-------	---------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施。

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に年3回3包括合同にて実施。

※令和4年度よりテーマを事前に選定し、地域課題抽出を目的に実施。

令和4年度 地域ケア会議 テーマ

【家族支援が必要かもしれないケース】

年月日	テーマ	参加事業所
令和4年10月24日	家族が精神疾患を抱えている等といった「家族関係」への支援が必要な事例	1件
令和4年12月14日	ゴミを出すことができない、ごみを捨てることができない等「ゴミ問題」	事例なし
令和5年2月15日	地域の理解が得られない・得にくいケース	事例なし

(6) 認知症対策(認知症地域支援・ケア向上推進事業)

ア) 医療・介護等の支援ネットワーク構築

- 必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築。
- 認知症ケア連絡協議会・情報交換会の開催や研修会等を実施。

年月日	内容	人数
令和4年8月23日	世界アルツハイマー月間の取り組みについて 認知症講演会、認知症ケア研修会について	5
令和4年11月25日	認知症講演会、認知症ケア研修会について	5
令和5年1月13日	認知症講演会開催に向けた役割分担 認知症ケア研修会について	8
令和5年3月23日	認知症講演会の反省 認知症ケア研修会について 令和4年度の振り返り	5

- ・認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施。（各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等に働きかけ養成講座を予定。）

年 月 日	受 講 団 体	人数
令和4年10月25日	二本松信用金庫本宮支店 (認知症高齢者SOS対応訓練)	17
令和4年11月17日	本宮市立本宮小学校	79
令和5年2月17日	糠沢1区サロン	19
令和5年3月19日	糠沢まんまる会	15

- ・認知症ケアパスの普及を実施。

なごみ会参加時に、今後見直し予定の「本宮市認知症ケアパス」の見直しなどについて意見を頂く。

年 月 日	内 容
令和4年4月11日	認知症かも？と家族が気づいたきっかけについて参加者に伺う。

- ・ファイブ・コグの検査の実施。（3包括合同）

2回共に参加可能な65歳以上の方を対象に年一回実施。70歳を迎えた方には市より個別で通知を行う。

年 月 日	内 容	人数
令和5年2月15日	ファイブコグ検査、転倒予防教室	46
令和5年3月1日	検査結果の返却、栄養教室、口腔教室	46

イ) 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加。

年 月 日	内 容	人数
令和4年度	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	

- ・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施。

- ・認知症カフェ「カフェさとやま」の運営。同時に日常生活に役立つことを中心としたワンポイント講座を開催。

年 月 日	内 容	人数
令和4年 4月 4日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：チルコロカフェ案内	20
令和4年 5月 9日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：出前講座、カフェ案内	8
令和4年 6月 6日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：尿ケア・脱水予防について	11
令和4年 7月 4日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：夢まつり案内	18
令和4年 8月 1日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：グループ内活動紹介	9
令和4年 9月 5日	新型コロナウイルス感染症拡大のため休み	

令和4年10月 3日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：市の事業紹介	14
令和4年11月 7日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：健康と福祉まつりの案内	21
令和4年12月 5日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：冷え性予防について	15
令和5年 1月16日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：介護者の集いの案内	14
令和5年 2月 6日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：転倒予防について	17
令和5年 3月 6日	カフェさとやま開催 ワンポイント講座：広報誌紹介 スタッフ研修会：認知症サポーター振り返り講座	15
令和5年 3月20日	カフェさとやま定期総会 磐梯熱海温泉：山城屋にて	13

- ・認知症カフェの周知活動

カフェのチラシの配布、他事業での活動の際に口頭などで説明。

ウ) 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施。

年 月 日	内 容
令和4年6月7日	第1回認知症地域支援推進員定例会
令和4年7月13日	第2回認知症地域支援推進員定例会
令和4年8月10日	第3回認知症地域支援推進員定例会
令和4年9月20日	第4回認知症地域支援推進員定例会
令和4年10月13日	第5回認知症地域支援推進員定例会
令和4年11月14日	第6回認知症地域支援推進員定例会
令和4年12月12日	第7回認知症地域支援推進員定例会
令和5年1月18日	第8回認知症地域支援推進員定例会
令和5年2月28日	第9回認知症地域支援推進員定例会
令和5年3月28日	第10回認知症地域支援推進員定例会

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を実施。
- ・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行いました。チラシ配布により、啓発活動を実施。介護保険制度の動向や本宮市の取り組みについて説明。健康相談、認知症の方の対応などについて、質問や相談に対応。世界アルツハイマー月間、認知症講演会など、本宮市や地域包括支援センターの取り組みを紹介、参加を呼びかけた。
- ・徘徊高齢者家族支援（GPSの紹介）を実施。
- ・見守りネットワークの構築（学習会）を実施。
- ・本宮市認知症高齢者QRコード活用見守り事業の紹介を実施。

(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート等を実施。

「みずいろ会」への出席、協議体設置のための勉強会やフォーラムに参加。

※ 令和4年度「みずいろ会」は開催されず。

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめる。

配布件数：0件

2、任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施。今後も、より多くの方にご参加いただけるように周知、勧奨する。

ア) 「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数
令和5年2月21日	慰労温泉ツアー 講演：「温浴効果について」 講師：花王	陽日の郷あづま館	19

3、介護予防事業

(1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施。

ア) いきいき百歳体操普及について

年 月 日	対象者	内容	人数
令和4年5月27日	糠沢1区 ふれあいサロン	百歳体操体験 新規立ち上げ	15
令和4年6月7日	糠沢1区 ふれあいサロン	実地指導	12
令和4年6月14日	糠沢1区 ふれあいサロン	実地指導	6
令和4年6月21日	糠沢1区 ふれあいサロン	初回体力測定	12
令和4年11月15日	糠沢1区 ふれあいサロン	2回目体力測定	7
令和5年2月12日	長屋3区 ふれあいサロン	百歳体操体験	中止
令和5年2月25日	和田9区 ふれあいサロン	百歳体操体験	12

イ) 転倒予防教室

年月日	対象者	場所	人数
令和4年8月1日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	8
令和4年8月2日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	6
令和4年8月3日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	7
令和4年8月18日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	8
令和4年8月26日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	8
令和4年10月20日	糠沢9区ふれあいサロン	糠沢9区集会所	中止
令和4年11月2日	和田2区ふれあいサロン	和田2区集会所	9
令和4年11月29日	ニコニコロック百歳体操	糠沢6区集会所	8

ウ) 栄養教室

年月日	対象者	場所	人数
令和4年5月26日	和田11区ふれあいサロン	和田11区集会所	12
令和4年7月19日	糠沢6区ふれあいサロン	糠沢6区集会所	7
令和4年8月1日	松沢1区ふれあいサロン	松沢1区集会所	11
令和4年12月12日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	8
R4.12.13	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	6
R4.12.14	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	7
R4.12.15	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	8
R4.12.16	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	9
R5.2.16	和田6区ふれあいサロン	和田6区集会所	5

エ) 口腔教室

年月日	対象者	場所	人数
令和4年8月25日	糠沢5区ふれあいサロン	糠沢5区集会所	中止
令和4年10月17日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	7
令和4年10月18日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	6
令和4年10月19日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	6
令和4年10月20日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	8
令和4年10月21日	いきがいサービスひかり	あだたら憩いの家	11

オ) 出前講座（再掲を含む）

※詳しい内容は「4、地域包括ケアシステム深化・推進事業に関する活動」参照

年月日	講座名	訪問先	人数
令和4年4月5日	介護予防講座	個人宅	1
令和4年5月18日	介護予防講座	個人宅	1
令和4年5月18日	体力測定	個人宅	1
令和4年5月19日	口腔ケア	ブチカフェちいさいおうち	6
令和4年7月7日	体力測定 脱水予防	スポーツ民謡会	6
令和4年7月20日	体力測定・介護予防講座	ふれあい塾（本宮地区）	15

令和4年7月28日	体力測定 フレイルチェック等	新生大学（白沢地区）	15
令和4年8月31日	体力測定・事業説明等	本宮ロータリークラブ	25
令和4年10月17日	体力測定 フレイルチェック	フラダンスサークル	5
令和4年11月3日	百歳体操体験	下田第二住宅	11
令和4年12月1日	体力測定	下田第二住宅百歳体操	9
令和4年12月8日	体力測定 栄養講座	スポーツ民謡会	7
令和5年1月9日	体力測定 栄養講座	フラダンスサークル	5

4、地域包括ケアシステム深化・推進事業に関する活動

事業概要
<p>新型コロナウイルス感染症予防のため、大人数で集うことが少なくなり、地域の方の活動も、「ご近所同士」「趣味の仲間」等10人未満の小さなコミュニティの活動が主となってきた。そのため、包括の事業もそういった活動に規模を揃え、情報提供や様々な啓発活動を実施していく必要がある。そのため、地域包括ケアシステムを推進していくための土壌作りとして、地域の方や家族の力は非常に重要なことから令和3年度下期より活動を開始。</p> <p>令和4年度からは、「チルコロカフェ」を新たに立ち上げ、新しいコミュニティの場として地域の方に参加していただける場づくりに取り組んでいる。今年度は、今まで行ってきた活動に加え「ロコタス on-line」を利用し、体力測定を行い「足腰年齢」を算出。その結果に基づいた自宅でできる運動法を参加者に提示し、自宅での運動啓発として活動していく。</p>
目標
<p>新型コロナウイルス感染症予防を行いながらの、新しい地域コミュニティの創出と継続。 ～誰もが元気で本宮市白沢地区で暮らし続けるために～</p>
活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ○ 趣味の仲間や個人経営のカフェなど小さい集団の集まりの場へ出向き「介護予防」や「栄養教室」等といった講座を定期的実施。 ○ 支援を必要とする方だけでなく、同居する家族にも一緒に介護予防や様々な啓発活動を行い、リハビリなど運動のサービスを利用していない人にも、日常生活の中で運動する機会や、怪我予防等を行っていただけるような講座を開催。 ○ 「ロコタス on-line」や「ASTERⅡ」啓発版を用いて、地域支援を充実させていくことはもちろんだが、参加者の「介護予防」に関する理解を深め、健康寿命の延伸等の効果を期待し、積極的に地域支援を行っていく。

令和4年度活動実績			
1、出前講座活動			
		<p>市販のパムフレットに加え、白沢地域包括支援センター独自のバッグを作成し、介護保険制度についての冊子やフレイルについてのパンフレットなどを挟んだファイルを作成し配布。自宅で行える「〇〇（好きな名前を付けていただく）体操」パンフレット等も追加で配布し活動を開始中</p>	
月 日	内容	配布先	人数
4月 5日	健康教室	個人宅	1名
		<p>一人暮らし男性宅を訪問。「一人であることが多いと体が動かなくなる。こういった活動をぜひ広めてもらいたい」との声あり。次回、体力測定実施予定。</p>	
5月 18日	体力測定・運動教室	個人宅	1名
		<p>家族の依頼があり、定期的に訪問中。体力測定等を通して、自身の体力の衰えを理解していただき運動の機会等に繋がればと現在も支援中。運動や訪問することに抵抗はないが、家族の意向である介護保険サービスには繋がっていない</p>	
5月 18日	体力測定・運動教室	個人宅	1名
		<p>夫が亡くなり、一人暮らしとなってしまった方の遠方の娘より、「最近体の衰えが進んでいる様で心配」との相談あり、定期訪問中。体力測定の結果「思った以上に体力が落ちていた」と話、その後の体調悪化もあり、介護保健申請しサービス利用予定。</p>	
5月 19日	口腔・運動教室	プチカフェちいさいうち	6名
		<p>地区のカフェにて出前講座を実施。年配の方のグループや中高年グループ等にその都度、リクエストを伺い出前講座を実施。今後希望があれば、店舗外などで体力測定会の実施等を提案中。</p>	
7月 7日	体力測定・運動教室	白岩分館でのお茶会	7名
8月 18日	体力測定・口腔教室	白岩分館でのお茶会	

		<p>介護保険サービス利用されている方の妻から、地域の集まりでの講座依頼あり。年配の方が多く、筋力の低下も年相応に見られている。定期的に講座を開催し、必要に応じて介護保険サービスの提案等も行っていく予定。</p>	
7月20日	体力測定・介護予防講座	ふれあい塾（本宮地区）	15名
		<p>本宮市生涯学習の担当者からの依頼で開催。体力測定会の実施と運動法についての指導を行う。自宅でもできる運動法を説明することで、「ながら体操」を実践し健康寿命の延伸に繋げてもらいたいことを説明する。</p>	
7月28日	体力測定・フレイルチェック等	新生大学（白沢地区）	15名
		<p>本宮市生涯学習の担当者からの依頼で開催。体力測定会に加え、ASTERⅡを用いたフレイルチェックも開催。参加された方々から「思ったより元気だった」「具体的な運動を示してもらえるのは良い」と好評だった。</p>	
8月31日	体力測定・事業説明等	本宮ロータリークラブ	25名
		<p>介護講座依頼があり、体力測定会・事業紹介を実施。50～90代と非常に年齢幅があり、まだまだ現役で働いている方が多かった。企業向け認知症サポーター養成講座案内等を配布し、今後の活動にもつながればと考えている。</p>	
9月14日	体力測定	20 健康会	7名
		<p>第一包括応援にて実施。介護予防バッグが好評で、「ポロシャツ等も統一感があってよい、私も欲しい」と話していた。</p>	
9月30日	体力測定・運動教室・個別相談	川名京子様個人宅	3名
		<p>市でのイベントや白沢包括主催の活動に参加して「友人を集めて行いたい」との希望があり開催。「マッサージを受けたい」「最近眩暈が酷い」等と相談の機会とすることもできた。</p>	

10月17日	体力測定会・フレイルチェック	フラダンスサークル	5名
		<p>コロナの影響で延期が続いていたが、無事開催。「少ない人数で申し訳ない」と話していたが、1名からでも開催しており、定期的に体力測定を行い、健康につなげていってほしいことを説明。</p>	
12月1日	百歳体操体験・体力測定会	下田第二住宅	11名
		<p>浪江町からの避難者を対象として実施。本宮社協経由で紹介。今後は定期的に体操をして健康につなげていきたいという事で支援開始。</p>	
12月9日	体力測定 口腔講座	スポーツ民謡会	7名
		<p>体力測定会に合わせて、歯の模型を持ちいて、義歯の洗浄や磨き方について説明。その中で、栄養補助食品についてなどの話があり、説明を行う。</p>	
1月9日	体力測定 栄養講座	フラダンスサークル	5名
		<p>定期的な体力測定会の実施と、栄養に関する講座を開催。栄養補助食品の話やたんぱく質の摂取について質問が多く寄せられ、食事を基本として補うものとして摂取してはと説明。</p>	

2、移動式カフェ「チルコロカフェ」



地域方々の新たな集いの場として、地区ごとの公民館の分館を利用して、移動式カフェを開催。介護に関する情報提供や、介護予防の運動、体力測定会を行い、包括の周知・介護予防啓発活動を実施中。縁日等も同時に開催し、「多世代が集える場所」を目標に活動中。

日時	開催場所	参加人数
4月26日	和田分館	14名



初回の開催は、市役所や他包括の協力の元開催。ほとんどが「顔馴染み」の方の来場で、多くの方に参加していただくことができた。体力測定に時間がかかってしまい、なかなか来場された方と関わる時間が取れず、流れ作業のようになってしまったことは反省点として挙がっている。

5月31日	長屋分館	21名
-------	------	-----



体力測定会に加え、射的や輪投げといった「縁日」も同時開催し、楽しみながら集える場づくりを進めた。家族に連れられ車いすで来場した方もおり、「久しぶりに会えてよかった」と新たな集いの場として理解が得られてきた効果かと思われる。長屋地区の方が多かったが、地区を超えて来場された方も多く、地域の方のつながりが強い地区だということが改めて実感された。

6月23日	稲沢分館	19名
-------	------	-----



開催に先立ち、地区のサロン等で、カフェの案内を実施。多くの方にご参加いただくことができた。熱中症予防のための簡単な講話や試供品の配布も同時に行い、地域の方の日々の健康につながるような情報提供も行うことができた。集会所の近くでの開催だったため、「歩いて」来場する方も数名おり、今後の「歩いて行ける場での開催」に近づけるための情報も得ることができた。

7月18日	夢まつり（白沢公民館）	67名（来場者）
-------	-------------	----------



しらすわ夢図書館からの依頼で、チルコロカフェの出張版を白沢公民館で開催。当初はカフェ形式での開催を予定していたが、コロナ感染者増のため、活動紹介を中心に変更。地域包括支援センターの活動内容に関するパネル展示や介護予防パネルによる啓発、「ASTERⅡ」を利用したフレイルチェックを実施。フレイルチェックは短時間で結果が分かるため、フレイル予防の啓発活動として効果が期待できるのではと感じた。

7月22日	コロナ感染者増のため延期
-------	--------------

8月26日	コロナ感染者増のため延期
-------	--------------

コロナ禍でも活動できるようにと「チルコロカフェ」を立ち上げたが、想像以上に感染者が増加したことにより中止となってしまった。開催を望む声と、感染を心配する声両方があり、安全に配慮し中止と判断した。「多く人が集まる所には出向くことを躊躇する」との意見もあり、まだまだ「コロナ禍での集い」については検討の必要性が高いことを感じた。

9月23日	糠沢分館	7名
-------	------	----



感染対策のため、屋外での開催を予定していたが、天候に恵まれず勝農繁期という事もあり、参加者数が少なくなりました。屋外用設備として、「椅子・テーブル・タープ」また、のぼりも活用し開催。また、屋内では活動の動画を流すなど新たな取り組みも実施した。

10月28日	松沢分館	19名
--------	------	-----



感染対策として、飲食なしでの実施。快晴だったが、気温は寒く屋外で休まれる人はいなかった。松沢地区の方以外にも、近隣の地区からの来場もあり、多数の方に参加いただくことができた。生きがいデイ利用されている方4名が「来場したかったが予定が重なっている」と欠席されたとの話あり。生きがいデイの利用程度や今後の合同開催等も検討できるのではないかと意見あり。地区の民生委員の方

が、急遽ボランティアで協力していただくことができた。今後もぜひ声をかけてほしいとの事だったため、「チルコロカフェボランティア」として今後の活動に協力をお願いできないか検討していく。

11月13日	健康と福祉まつり	250名程度
--------	----------	--------



毎年の秋祭りの中で、地域包括支援センターでの活動を報告。その中で、ロコタスの活動記録やチルコロカフェの活動を紹介し来場者に見ていただいた。また、アンケートを通して、地域の方の出前講座等のニーズ調査も行う。認知症に関する講座希望が多かったが、「スマホ講座」「セルフレジ講座」等時代に合わせた日常生活に必要な講座も一定数希望者がいる事が分かった。



11月24日	白沢公民館（白岩分）	9名
--------	------------	----

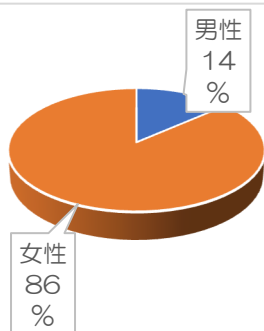


白岩分館が地震被害改修のため使用不可。白沢公民館（第3研修室・和室）を利用し開催。新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあったためか、参加者は少なかった。そのため、同会場2Fで活動していた生涯学習グループに声掛けし参加していただいた。参加者からは、「自分の年齢と比較できてよい」「地区のサロンの打ち合わせでも話して機会を作りたい（本宮12区）」との声が聞かれた。

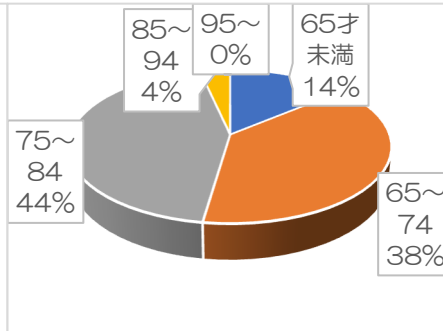
活動総括

ロコタス参加者集計 (R5.3.31 時点)

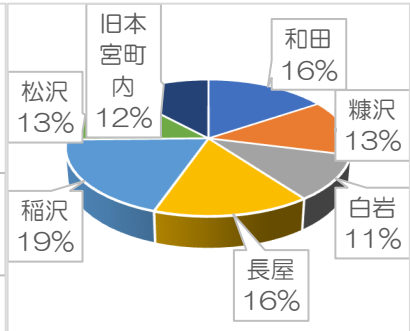
【男女比】



【年齢別】

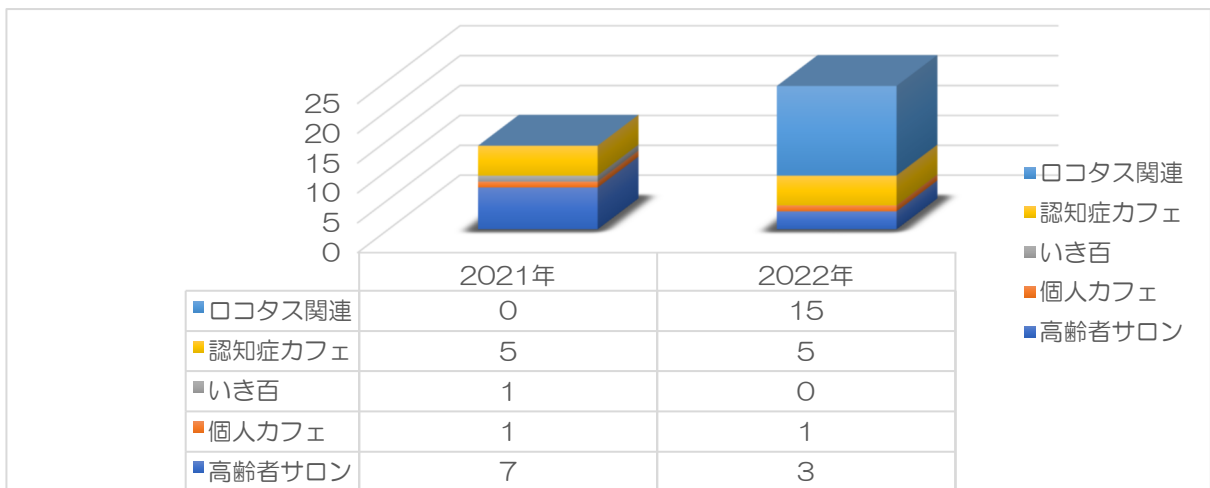


【参加者居住地区別】



高齢者サロン等でも、見受けられるが男性より女性のほうが参加者数が多い。今回開催してみての反応として、「夫が家でぼーっとしていて心配」「夫にも声をかけたけど大丈夫だから行かない」等と妻は心配しているが、夫自身はまだ心配ではないという話を多く耳にした。しかし中には「今日は夫も連れてきた」と夫婦で来所される方もいるなど、少しずつでも広がればよいと思われる意見も聞くことができた。年齢別では、65歳～74歳が最も多く、今後の生活に不安を感じているという意見を多く伺うことができた。「まだ大丈夫だけど不安」の段階で介護予防や認知症予防等に興味を持っていただき、日々の生活の中で自身のペースで取り組んだ頂ける様、今後も支援を続けていく。

【出前講座実施比較 (R3・R4 上期比較)】



新型コロナウイルス感染症の影響からか高齢者サロンが休止になる地区が多く、昨年度に比べサロンでの活動実績が少なくなった。その代わりに、「ロコタス on-line」等のシステムを新たに導入したことで体力測定会など、新たに集いの場を設けて活動に繋げることができた。

5、その他

(1) グループホーム運営推進会議

「グループホームみなみ」：新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(2) 地域密着型事業所運営推進会議

「しらさわ有寿園デイサービスセンター」

年月日	内容
令和4年 7月1日	新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催

「デイサービス・かなや」

年月日	内容
令和4年 4月26日	運営状況についての報告
令和4年10月28日	運営状況について報告

(3) 周知活動

①白沢地区における地域包括支援センターの認知度を高め、相談の場として広く利用していただくことを目的に「広報誌」を作成し白沢地区に全戸配布。

第7号	令和4年 6月発行

第9号	令和4年 11月発行		
<p>バラくんの健康いちばん!! 第9号</p> <p>白沢地域包括支援センターの健康講座「高齢者の健康と生活」</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>	<p>しらさわ ほうかつ 第9号</p> <p>2022年 令和4年11月発行</p> <p>白沢地域包括支援センターの健康講座「高齢者の健康と生活」</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>	<p>カフェさとやま 第9号</p> <p>毎月第1回 10:00-11:00</p> <p>白沢地域包括支援センターにて開催</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>	<p>チルコロカフェ 第9号</p> <p>毎月第4回 9:30-11:00</p> <p>白沢地域包括支援センターにて開催</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第9回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>

第10号	令和5年 3月		
<p>バラくんの健康いちばん!! 第10号</p> <p>白沢地域包括支援センターの健康講座「高齢者の健康と生活」</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>	<p>しらさわ ほうかつ 第10号</p> <p>2023年 令和5年3月発行</p> <p>白沢地域包括支援センターの健康講座「高齢者の健康と生活」</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>	<p>カフェさとやま 第10号</p> <p>毎月第1回 10:00-11:00</p> <p>白沢地域包括支援センターにて開催</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>	<p>チルコロカフェ 第10号</p> <p>毎月第4回 9:30-11:00</p> <p>白沢地域包括支援センターにて開催</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p> <p>第10回のテーマは「認知症の予防と生活習慣の見直し」</p> <p>講師は、認知症予防の専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家、認知症ケアの専門家</p>

②出前講座のチラシ配布

地域包括支援センターの周知活動に合わせ、出前講座の案内を配布。介護保険制度、認知症の理解促進や介護予防の啓発のため、季節ごとにチラシを作成し配布。

春号	夏号	秋号	冬号
<p>白沢地域包括支援センター 出前講座のご案内</p> <p>笑顔で健康に過ごす方法を私たちと一緒に解決してみませんか？</p> <p>白沢地域包括支援センターでは、認知症や高齢者の健康、介護予防に関する講座を開催しています。お気軽にご参加ください。</p> <p>お問い合わせ先 白沢地域包括支援センター 〒987-0801 宮城県白沢町三ツ井3-1-1 0243-24-5131 メール: shokaku@shokaku.or.jp</p>	<p>白沢地域包括支援センター 出前講座のご案内</p> <p>笑顔で健康に過ごす方法を私たちと一緒に考えてみませんか？</p> <p>白沢地域包括支援センターでは、認知症や高齢者の健康、介護予防に関する講座を開催しています。お気軽にご参加ください。</p> <p>お問い合わせ先 白沢地域包括支援センター 〒987-0801 宮城県白沢町三ツ井3-1-1 0243-24-5131 メール: shokaku@shokaku.or.jp</p>	<p>白沢地域包括支援センター 出前講座のご案内</p> <p>笑顔で健康に過ごす方法を私たちと一緒に解決してみませんか？</p> <p>白沢地域包括支援センターでは、認知症や高齢者の健康、介護予防に関する講座を開催しています。お気軽にご参加ください。</p> <p>お問い合わせ先 白沢地域包括支援センター 〒987-0801 宮城県白沢町三ツ井3-1-1 0243-24-5131 メール: shokaku@shokaku.or.jp</p>	<p>白沢地域包括支援センター 出前講座のご案内</p> <p>笑顔で健康に過ごす方法を私たちと一緒に解決してみませんか？</p> <p>白沢地域包括支援センターでは、認知症や高齢者の健康、介護予防に関する講座を開催しています。お気軽にご参加ください。</p> <p>お問い合わせ先 白沢地域包括支援センター 〒987-0801 宮城県白沢町三ツ井3-1-1 0243-24-5131 メール: shokaku@shokaku.or.jp</p>

生活圏域居宅介護支援事業所

本宮第一地域支援センター管内	谷指定居宅介護支援事業所
	マインド居宅介護支援センター
	J A ふくしま未来居宅介護支援事業所
本宮第二地域支援センター管内	まゆみの里指定居宅介護支援事業所
白沢地域包括支援センター管内	本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所
	しらさわ有寿園居宅介護支援事業所

令和4年度地域包括支援センターケアマネジメント委託先（令和4年4月～令和5年3月末）

(本宮第1地域包括支援センター) (延べ)

居宅介護支援事業所名	件数
谷指定居宅介護支援事業所	77
マインド居宅介護支援センター	146
まゆみの里指定居宅介護支援事業所	35
J A ふくしま未来居宅介護支援事業所	23
本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所	77
しらさわ有寿園居宅介護支援事業所	12
L-CUB介護支援センター三春	24
南東北三春居宅介護支援事業所	47
陽だまり指定居宅介護支援事業所	12
(株) ナガミ	8
居宅介護支援事業所よつば	5
(計)	466
第1地域包括支援センター実施分	502
(合計)	968

(本宮第2地域包括支援センター) (延べ)

居宅介護支援事業所名	件数
本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所	11
マインド居宅介護支援センター	42
J A ふくしま未来居宅介護支援事業所	44
谷居宅介護支援事業所	3
まゆみの里指定居宅介護支援事業所	9
南東北三春居宅介護支援事業所	1
(計)	110
第2地域包括支援センター実施分	496
(合計)	606

(白沢地域包括支援センター) (延べ)

居宅介護支援事業所名	件数
本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所	47
J A ふくしま未来居宅介護支援事業所	21
谷指定居宅介護支援事業所	68
まゆみの里指定居宅介護支援事業所	11
マインド居宅介護支援センター	30
しらさわ有寿園居宅介護支援事業所	27
居宅介護支援事業所よつば	46
医療法人辰星会指定居宅介護支援事業所	4
(計)	254
白沢地域包括支援センター実施分	568
(合計)	822

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査について

1 調査の目的

本調査は、第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定するにあたり、地域の高齢者の生活実態を分析し、高齢者の自立生活を阻む課題（地域課題を含む）や介護ニーズをよりの確に把握し、ニーズに合わせた事業展開を行うことを目的として実施した。

2 調査期間

令和5年1月16日（月）～令和5年1月30日（月）

※集計処理にあたっては、令和5年2月3日（金）着分の調査票まで含めた

3 調査対象

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- ・65歳以上（令和4年12月1日現在）の要介護認定を受けていない一般高齢者 1,629人
- ・65歳以上（令和4年12月1日現在）の要支援認定を受けている高齢者 265人

(2) 在宅介護実態調査

- ・65歳以上（令和4年12月1日現在）の要介護認定を受けている高齢者 712人

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 調査票の配布と回答状況

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査票の配布数（件）	総回収数（件）	有効回収率（%）
1,894	1,292	68.2
(1,764)	(1,110)	(62.9)

※カッコ内は前回（令和元年）の実績

(2) 在宅介護実態調査

調査票の配布数（件）	総回収数（件）	有効回収率（%）
712	403	56.6
(737)	(405)	(55.0)

※カッコ内は前回（令和元年）の実績

本宮市第 10 次高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画について

1 計画策定の趣旨

本市では、「人と地域がつながり 高齢者の笑顔あふれる もとみや」を基本理念に、「第 9 次高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画（令和 3～5 年度）」を策定し、「地域包括ケアシステム」の構築に向けた課題や国の法改正等を踏まえつつ、多様な高齢者福祉施策を展開してきました。

今後は、いわゆる団塊ジュニア世代が 65 歳以上となる令和 22（2040）年に向けて、総人口・現役世代人口が減少する中で、高齢者人口がピークを迎えるとともに、介護ニーズの高い 85 歳以上人口が急速に増加することが見込まれます。

またこれに先立ち、団塊の世代が後期高齢者となる令和 7（2025）年に向けては、高齢者や障がい者の地域での孤立を防ぎ、「介護（共生）サービス」、見守り等の「生活支援」、「医療」と「介護」の連携、「介護予防」、「住まい」が備わった「地域包括ケアシステム」の構築が求められます。

このような状況や、令和 4（2022）年度に実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び、在宅介護実態調査の結果をもとに、本市がこれまで取り組んできた様々な施策や事業の成果と課題を踏まえつつ、本市の高齢者の暮らしや意向に基づいた総合的な高齢者福祉施策のさらなる推進を図る指針として、令和 6 年度～令和 8 年度を計画期間とする『第 10 次高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画』を策定します。

2 計画の位置づけと内容

（1）法令の根拠

本計画は、老人福祉法（第 20 条の 8 第 1 項）の規定に基づく「老人福祉計画」と介護保険法（第 117 条第 1 項）の規定に基づく「介護保険事業計画」を一体のものとして策定する計画です。

老人福祉法第 20 条の 8 第 1 項（市町村老人福祉計画）

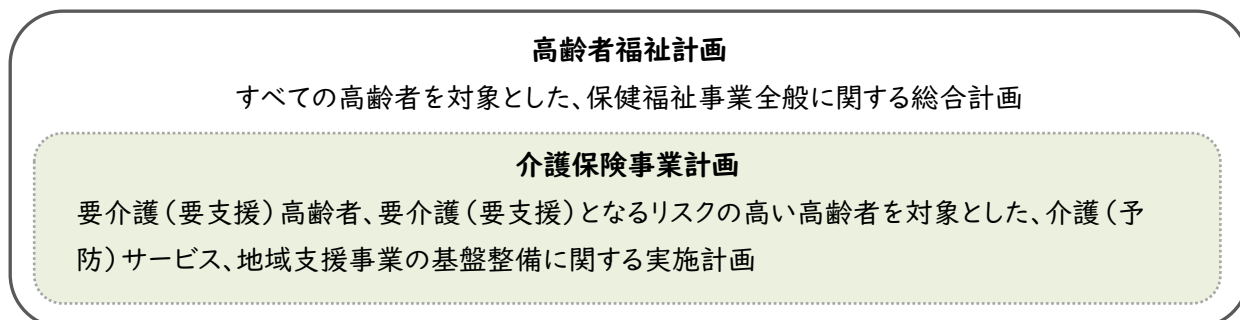
市町村は、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業（以下「老人福祉事業」という。）の供給体制の確保に関する計画（以下「市町村老人福祉計画」という。）を定めるものとする。

介護保険法第 117 条第 1 項（市町村介護保険事業計画）

市町村は、基本指針に即して、三年を一期とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画（以下「市町村介護保険事業計画」という。）を定めるものとする。

(2) 計画の内容

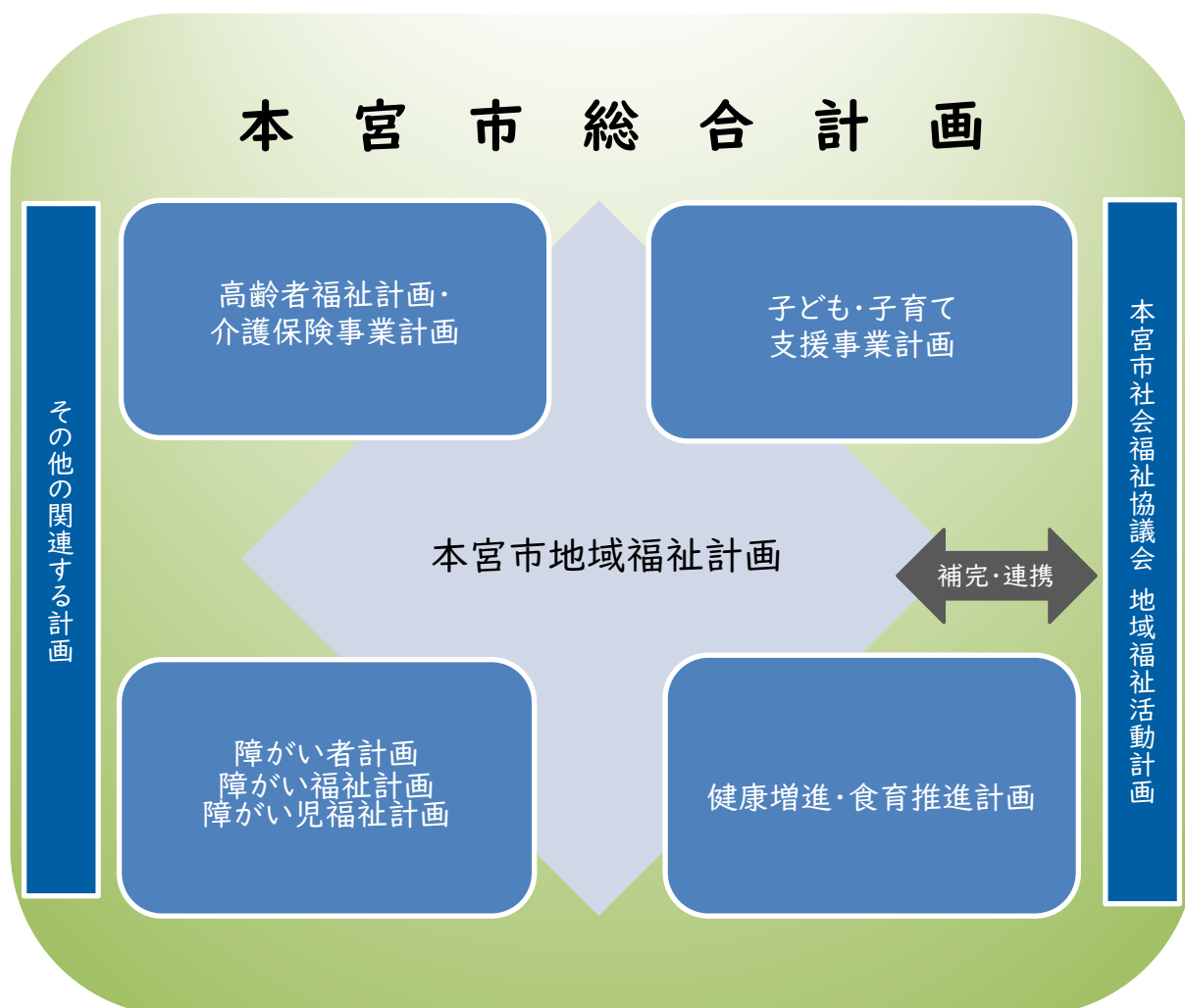
本計画は、法定計画である「高齢者福祉計画(老人福祉計画)」「介護保険事業計画」の二つの計画の内容を併せて掲載するものです。



(3) 他計画との関係

本計画は、「本宮市総合計画」を上位計画とし、高齢者福祉と介護保険事業を一体的に推進するための個別計画として位置づけられるものです。

「本宮市地域福祉計画」をはじめ、「本宮市障がい者計画(障がい福祉計画・障がい児福祉計画)」及び「本宮市健康増進・食育推進計画」、「本宮市子ども・子育て支援事業計画」など保健福祉等の関連計画との連携を図ります。



3 計画の期間

第9期計画の期間は、令和6年度から令和8年度までの3年間となります。

ただし、本計画は、団塊ジュニア世代が65歳以上となり、現役世代の急減が想定される令和22年(2040年)を見据えた中長期的視点を踏まえ、検討・策定していく必要があります。

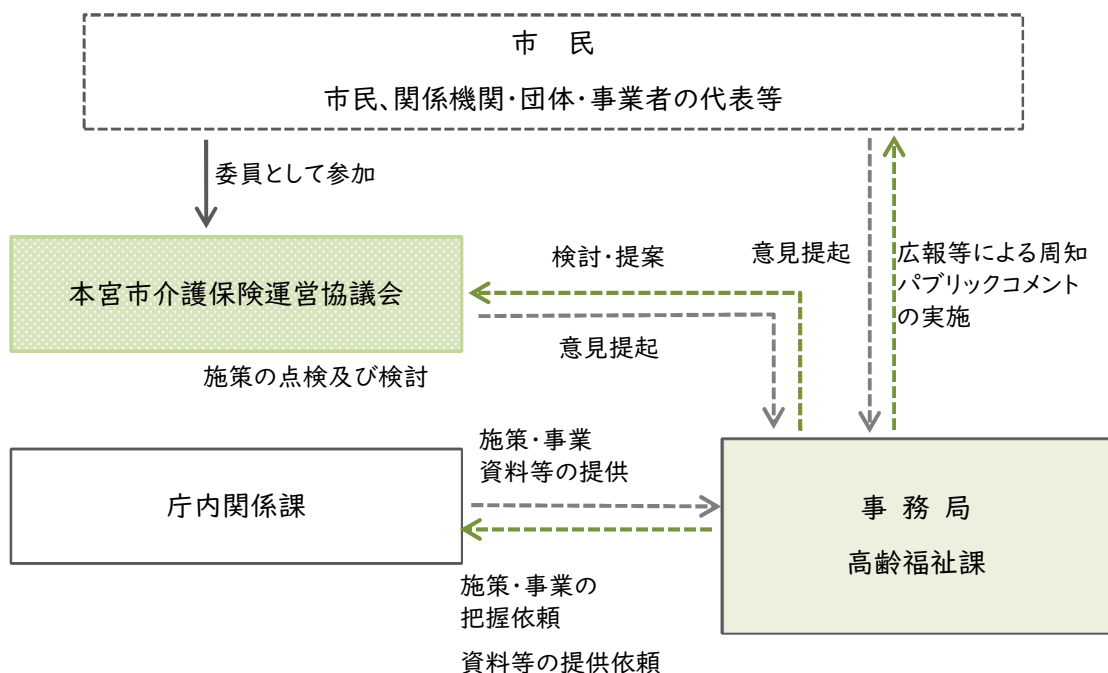


4 計画の策定体制

計画策定にあたっては、アンケート調査やパブリックコメント等により、広く住民の意見・ニーズとともに、高齢者の生活や介護の実態等を把握します。

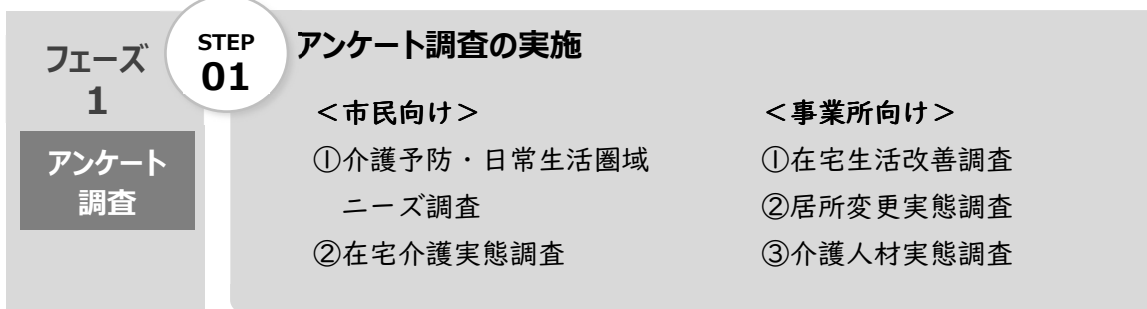
また、幅広い意見を計画に反映させるために学識経験者、介護関係者、福祉関係者、被保険者代表で構成する「本宮市介護保険運営協議会」での検討・協議を経て策定します。

【計画策定体制イメージ】

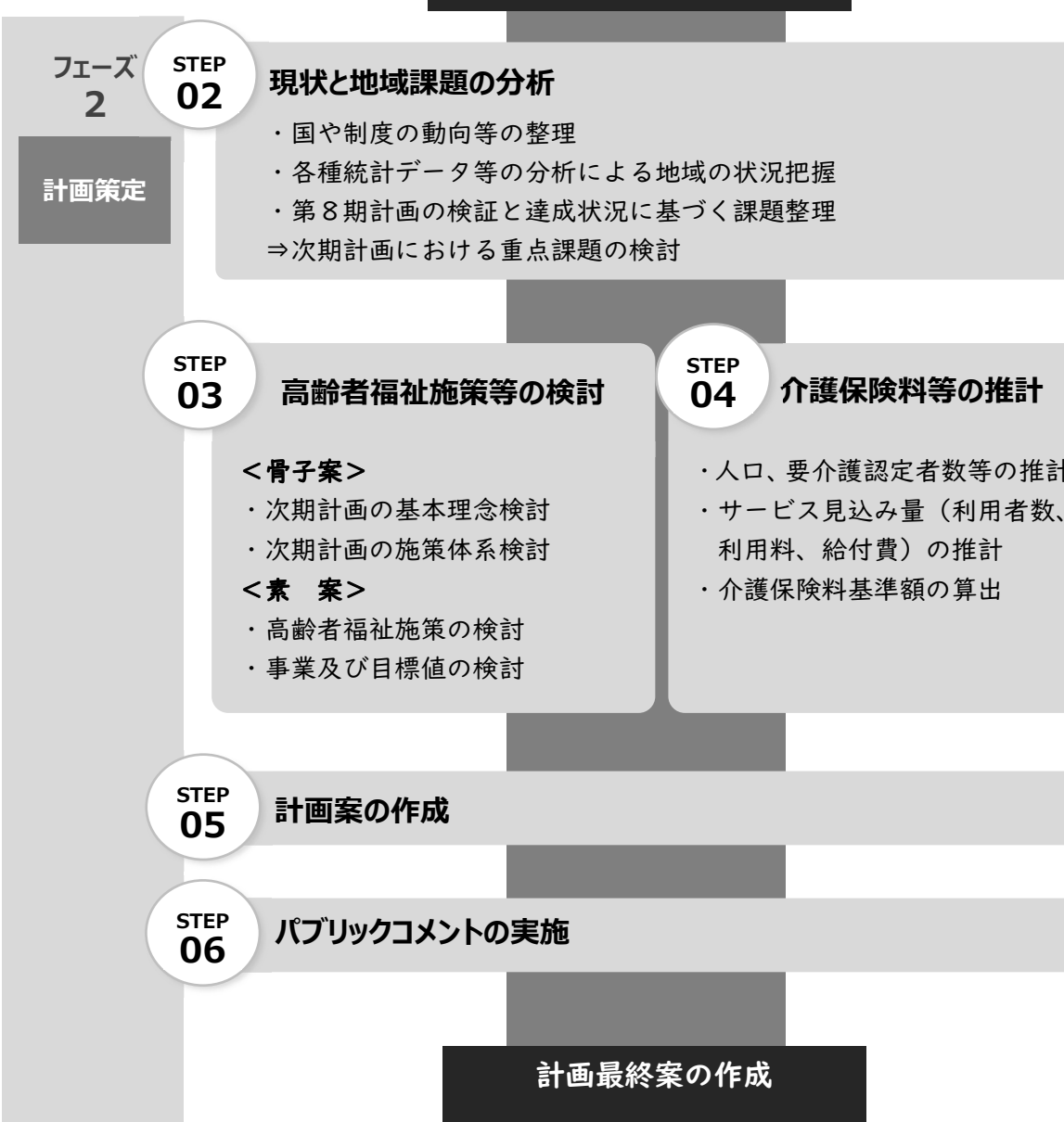


5 計画策定の流れ

【令和4年度】



【令和5年度】



本宮市介護保険運営協議

6 令和5年度 本宮市介護保険運営協議会のスケジュール

時 期	会 議	主な開催テーマ（案）
7月5日	第1回	◇計画の概要や策定スケジュールの報告 ◇アンケート調査結果報告
10月	第2回	◇現計画の進捗状況等の報告 ◇「計画骨子案」の検討
11月～ 12月	第3回	◇「計画素案」の検討 ◇パブリックコメントの実施について報告
1月	パブリックコメント	
2月	第4回	◇パブリックコメントの結果報告 ◇介護保険料の設定について検討 ◇「計画最終案」の確認

※現時点の想定スケジュールであり、今後の国の動向等によって変更になる可能性があります

参考 第9期介護保険事業計画の基本指針のポイント

※厚生労働省 社会保障審議会介護保険部会（R5.2.27）資料より一部抜粋

（1）基本的考え方

- 次期計画期間中に、団塊の世代が全員75歳以上となる令和7年（2025年）を迎えることになる。
- 高齢者人口がピークを迎える令和22年（2040年）を見通すと、85歳以上人口が急増し、要介護高齢者が増加する一方、生産年齢人口が急減することが見込まれる。
- 都市部と地方で高齢化の進み等が大きく異なる中で、具体的な施策や目標の優先順位を検討した上で、介護保険事業計画に定めることが重要。

（2）見直しのポイント（案）

1. 介護サービス基盤の計画的な整備

①地域の実情に応じたサービス基盤の整備

- ・中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、既存施設・事業所のあり方も含め検討し、介護サービス基盤を計画的に確保することが必要。
- ・医療・介護双方のニーズを有する高齢者の増加を踏まえ、医療・介護の連携強化が重要。
- ・中長期的なサービス需要の見込みをサービス提供事業者を含め、地域の関係者と共有し、サービス基盤の整備の在り方を議論することが重要。

②在宅サービスの充実

- ・様々な介護ニーズに柔軟に対応できるよう、複合的な在宅サービスの整備を推進することが重要。
- ・居宅要介護者の在宅生活を支えるための、地域密着型サービスの更なる普及。

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組

①地域共生社会の実現

- ・地域包括支援センターが、重層的支援体制整備事業において属性や世代を問わない包括的な相談支援等を担うことも期待。
- ・認知症に関する正しい知識の普及啓発により、認知症への社会の理解を深めることが重要。
- ・多様な主体による介護予防や日常生活支援のサービスを総合的に実施できるよう、総合事業を充実化。

②医療・介護情報基盤の整備

③保険者機能の強化

3. 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性向上

- ・都道府県主導の下で生産性向上に資する様々な支援・施策を総合的に推進。
- ・介護サービス事業者の財務状況等の見える化を推進。

【参考】第9期計画において記載を充実する事項（案）

1. 介護サービス基盤の計画的な整備

- 中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、施設・サービス種別の変更など既存施設・事業所のあり方も含め検討し、地域の実情に応じて介護サービス基盤を計画的に確保していく必要性
- 医療・介護を効率的かつ効果的に提供する体制の確保、医療・介護の連携強化
- サービス提供事業者を含め、地域の関係者とサービス基盤の整備の在り方を議論することの重要性
- 居宅要介護者の様々な介護ニーズに柔軟に対応できるよう、複合的な在宅サービスの整備を推進することの重要性
- 居宅要介護者の在宅生活を支える定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービスの更なる普及

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組

- 総合事業の充実化について、第9期計画に集中的に取り組む重要性
- 地域リハビリテーション支援体制の構築の推進
- 認知症高齢者の家族やヤングケアラーを含む家族介護者支援の取組
- 地域包括支援センターの業務負担軽減と質の確保、体制整備等
- 重層的支援体制整備事業などによる障害者福祉や児童福祉など他分野との連携促進
- 認知症施策推進大綱の中間評価を踏まえた施策の推進
- 高齢者虐待防止の一層の推進
- 介護現場の安全性の確保、リスクマネジメントの推進
- 地域共生社会の実現という観点からの住まいと生活の一体的支援の重要性
- 介護事業所間、医療・介護間での連携を円滑に進めるための情報基盤を整備
- 地域包括ケアシステムの構築状況を点検し、結果を第9期計画に反映。国の支援として点検ツールを提供
- 保険者機能強化推進交付金等の実効性を高めるための評価指標等の見直しを踏まえた取組の充実
- 給付適正化事業の取組の重点化・内容の充実・見える化、介護給付費の不合理な地域差の改善と給付適正化の一体的な推進

3. 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性向上の推進

- ケアマネジメントの質の向上及び人材確保
- ハラスメント対策を含めた働きやすい職場づくりに向けた取組の推進
- 外国人介護人材定着に向けた介護福祉士の国家資格取得支援等の学習環境の整備
- 介護現場の生産性向上に資する様々な支援・施策に総合的に取り組む重要性
- 介護の経営の協働化・大規模化により、サービスの品質を担保しつつ、人材や資源を有効に活用
- 文書負担軽減に向けた具体的な取組（標準様式例の使用の基本原則化、「電子申請・届出システム」利用の原則化）
- 財務状況等の見える化
- 介護認定審査会の簡素化や認定事務の効率化に向けた取組の推進

認知症対応型共同生活介護事業所のサテライト事業所について

令和3年4月の制度改正で、認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)について、サテライト型事業所の基準が創設された。

株式会社マインドでは、令和3年8月より大玉村のグループホーム「まいんど満天」をグループホーム「まいんど万世二番館」のサテライト事業所としたが、今回、グループホーム「まいんど花の里」のサテライト事業所に組み替えしたいとの申し出があった。

サテライト型事業所設置のメリット	<p>複数事業所で人材を有効活用しながら、より利用者身近な地域でのサービス提供が可能となる。</p> <p>○サテライト型事業所は、本体事業所と同一の管理者を配置することで、サービス提供状況の把握や職員に対する知識、技術的な指導を一体的に管理することができ、これにより事業所間でのサービスの質の統一が図られ、利用者にとっても生活の質の向上につながる。</p> <p>○自然災害・感染症発生時等の際に、本体とサテライト事業所間で相互支援の体制を取ることができ、利用者にとって安心安全なサービスの維持が可能となる。</p>		
組み替えの理由	<p>現在の本体事業所であるグループホーム「まいんど万世二番館」は小規模多機能型居宅介護が併設されており、管理者が兼務となっている。</p> <p>サテライトである「まいんど満天」も併せ、3つの事業所の管理者を兼務するのは業務ボリュームが大きいため、利用者への適切なサービス提供の維持の観点から、グループホーム「花の里」のサテライトに組み替える。</p>		
本体事業所	まいんど万世二番館 (グループホーム) 本宮字万世 134 番地 1	組み替え ⇒	まいんど花の里 (グループホーム) 本宮字蛭田 46 番地 1
変更年月日	令和5年8月1日		

※グループホーム「まいんど満天」は、大玉村の指定を受け平成21年4月から既に運営している事業所。本体事業所の管理者がサテライトの管理者を兼務するほかは、運営上大きな変更点はない。サテライト型へ移行後も指定権者は引き続き大玉村となる。